

立冬を詠む

河野静枝さん

○赤色の 落葉を拾う 幼子は

○霜の朝 パン工房の 匂い立つ

○山あいの 小径埋める 落葉雨

○風吹いて 落葉が埋める 雑木路

○読みきしの 本にもみぢを はさみけり

○いつの間に 選びて歩む 冬日向



伊香保温泉 湯元「河鹿橋」の紅葉